



## 2019年度 サポチル関東 研修一覧

サポチルでは、子どもの心理臨床に関わる専門家に向けて様々な研修の場をつくることを活動のひとつにしています。サポチル発祥の地である関西での蓄積をもとに、関東においても少人数の事例検討や文献講読セミナーを少しずつ立ち上げてきました。各研修は、自ら体験すること、参加者のあいだで対話やディスカッションを通して互いに学び合うことを基本としています。

また、サポチルでは「子どもの精神分析的心理療法士」の資格を発足させました。現在関西を中心に12名が資格を取得し、関東ではこれまでに2名が資格を取得しています。臨床経験や訓練を積んでいく中で、この資格を目安に訓練過程の見通しをたて、方向づけていくこともできることでしょう。

子どもの心の臨床家、そして、これから子どもの心の臨床家になろうとする方々にとって、サポチルの研修が継続的に研鑽していける場となれば幸いです。

種別	研修名	講師	会場	定員	日時	受講料
体験学習	乳幼児観察 ※1	鈴木龍	半蔵門	6名程度	2019年初夏から2年間 毎週月曜 19:00~21:00	5千円/1回
	個人分析/個人心理療法 ※2					
事例経験 ※3	グループスーパービジョン	奥寺崇	経堂	5名	隔週日曜 13:00~14:30	5千円/1回(全22回)
理論学習	フロイト講読セミナー	奥寺崇	経堂	11名	隔年 2020年度開講予定 毎月1回 全10回	6万円(会員5万円)
	フロイト臨床講読セミナー ※1	福本修	四谷	20名	毎月第3金曜 19:00~22:00	6万円
	クライン講読セミナー	平井正三・ 飛谷渉	渋谷・新宿 予定	10名	全10回 集中講義+スカイプ講義	6万円(会員5万円)
	クライン派臨床講読セミナー ※1	福本修	四谷	20名	毎月第2金曜 19:00~22:00	6万円
	日曜研究会(ピオン) ※1	福本修			毎月 日曜 午前	3千円/1回
	アセスメントセミナー	脇谷順子	新宿	5名	毎月1回 全10回 毎月第2木曜 18:30~20:30	6万円(会員5万円)
その他勉強会	サポチル関東研究会		新宿	10名	未定	
	子どもの心理療法Baby Step	小笠原貴史	さいたま 新都心	5~8名	毎月第3金曜 19:30~22:00	2万5千円/全10回
単発セミナー	子どものころを考える1日セミナー			30名	未定	
	思春期青年期ワークショップ	飛谷渉		20名	9月開催予定	

※1 サポチル資格取得の単位認定対象となる外部の研修

※2 個人心理療法/分析を行うセラピストについてはメールで事務局にお問合せ下さい。

※3 個人スーパービジョンを行う関東の「子どもの精神分析的心理療法スーパーバイザー (コンサルタントセラピスト)」および「特別指定スーパーバイザー」は現在3名です(裏面に記載)。

詳細は各スーパーバイザーにお問合せ下さい。

サポチル関東のTwitter  
でも研修情報を随時発信  
していますのでぜひ  
ご覧ください!

## サポチル関東 研修の紹介

種別	研修名	講師	会場	日時
事例	グループスーパーヴィジョン	奥寺崇	経堂	隔週日曜 13:00～14:30 全22回
	少人数制のグループスーパーヴィジョンです。児童～思春期青年期の事例について持ち回りで発表し、ディスカッションを通して検討します。			
理論	フロイト講読セミナー	奥寺崇	経堂	毎月1回 全10回
	少人数制の文献講読セミナーです。フロイトの主要な著作を読み、精神分析理論の土台となる考えを学びます。隔年開催、2019年度開講せず、2020年度開講予定。			
	クライン講読セミナー	平井正三(前期) 飛谷渉(後期)	渋谷・新宿 (予定)	全10回 集中講義＋スカイプ講義
	新規開講。クライン著作集を中心に、クラインが辿った子どもの心の世界を読み解きながら、クラインの理論と臨床を学びます。2日間の集中講義(4回)、スカイプ講義(6回)の全10回。			
	アセスメントセミナー	脇谷順子	新宿	第2木曜 18:30～20:30 全10回
新規開講。文献(翻訳されたものを中心に)、および参加者の事例を通して、精神分析的なアセスメントについて学びます。				
その他 勉強会	サポチル研究会		新宿	未定
	専門会員向けの研究会。事例検討を行います。			
	子どもの心理療法Baby Step	小笠原 貴史	さいたま新 都心	毎月第3金曜 19:30～22:00
	初心者向けの勉強会。精神分析的な心理療法や発達の基本的な文献講読と事例検討を行います。2019年度はマーサ・ハリスの著作を中心に読んでいきます。			

※ サポチルホームページ(<https://sacp.jp/>)で各研修の詳しい案内をダウンロードすることができます。

### ◆資格に関連したサポート

#### ①ボランティア会員制度・割引

大学院生対象(会費千円)のボランティア会員には臨床セミナー運営のお手伝いをして頂きますが、臨床セミナーを無料で受講、研修セミナーを一万円割引で受講できます。

#### ②専門会員割引

専門会員は、研修プログラムの文献講読セミナーを一万円割引で受講できます。

#### ③プログ्रेसアドバイザー制度

「子どもの精神分析的な心理療法士」の資格取得者が、資格に関する制度、研修や臨床活動の方向性について資格志望者の相談をお受けします。

### ◆サポチル関東の紹介

現在、サポチル関東は、以下の専門会員メンバーで運営しております。(五十音順)

関東理事： 脇谷順子

関東事務局： 上田順一

臨床セミナー担当： 小笠原貴史、吉沢伸一

研修プログラム担当： 熊田知佳、中岡裕美

### ◆サポチル認定資格関連 (五十音順)

・子どもの精神分析的な心理療法スーパーバイザー(コンサルタントセラピスト)(関東)  
脇谷順子

・子どもの精神分析的な心理療法特別指定スーパーバイザー(関東)  
奥寺崇 木部則雄

・子どもの精神分析的な心理療法スーパーバイザー(コンサルタントセラピスト)(関東以外)  
鵜飼奈津子 黒崎充勇 鈴木誠 津田真知子 飛谷渉 西村理晃 平井正三 宮原研吾

・子どもの精神分析的な心理療法士 資格取得者(関東)  
小笠原貴史 熊田知佳



サポチルIn関東 NPO法人 子どもの心理療法支援会 主催

## グループスーパーヴィジョン

子どもから青年期までの事例を検討する少人数グループで、  
2019年度メンバーを募集いたします。

子どもの心の臨床家になっていく過程において、事例経験を積み、それについて考えていく営みはその中核と言えるでしょう。本グループでは、スーパーヴァイザーと一緒に一定の事例について継続的に検討を重ねる中で、事例の理解、臨床家としてのあり方や介入にも新たな視点が生じ深まっていく場となることを意図しています。参加者は主体的に考え、かつ自分の情緒的な体験や考えを他者に提示していくことが期待されます。固定したメンバーシップの中で対話に携わることは、子どもの心の臨床家としての成長にもつながることでしょう。

日程： 原則隔週 日曜13時～14時30分

※尚、参加者の都合により1日2回行うことがあります。その場合2回目は  
14時45分～16時15分となります。

※可能な限り、サポチル臨床セミナーと日程が重ならないよう配慮されます。

期間： 2019年4月～2020年3月（全22回）

対象者：臨床心理士、医師、それに準ずる専門家

子ども、思春期～青年期の事例（開始時18歳以下）の呈示が可能で、  
通年参加できる方（継続参加者、サポチル専門会員を優先とする）

定員数：5名

受講料：5,000円／1回

会場： クリニックおくでら（小田急線経堂駅徒歩5分）

※本グループスーパーヴィジョンはサポチル認定子どもの精神分析的心理療法士の取得  
（関東での移行期間中の規定）のための単位として認定されます。

### ◆スーパーヴァイザー

#### 奥寺 崇 先生

群馬大学医学部卒業後、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry、Tavistock& Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。精神分析家。

### ■申込み方法

1. 以下の手順に従い、メールにてお申し込みください。

タイトルを「2019サポチル関東グループスーパーヴィジョン参加申込」とし、以下の必要事項を記載し、サポチル関東事務局宛て「info-kanto@sacp.jp」にメールを送ってください。

◆必要事項：①氏名（ふりがな）、②所属、③職種（臨床心理士、医師、その他）、④E-mail アドレス（携帯アドレスは不可）、⑤志望動機

2. 参加申込メールの確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

3. 事務局より、「受講可否通知メール」を送信します。（3月中旬予定）

※申込みその他についてのお問合せも「info-kanto@sacp.jp」にてお受け致します。

※受講料振込後の申込者によるキャンセルの場合、受講料の返金には応じかねますのでご了承ください。

締め切りは2019年2月28日（木）

サポチル関東のTwitterでも随時研修情報を発信していますのでぜひご覧ください！



サポチルIn関東 NPO法人 子どもの心理療法支援会 主催

## クライン講読セミナー

子どもの臨床の根幹をなすクラインの原著を読むセミナーが開講されます！クライン著作集を中心に、クラインが辿ってきた子どものこころの世界を追いながら、クラインの理論と臨床を学びます。知的な学びに留まらず、クラインの世界をより柔軟に日々の臨床に生かせるように学ぶことを目指します。

そのために、参加者個々の積極的なディスカッションとグループへのコミットメント、文献を十分に読み解いていくことが重要となります。初学者の方も、ある程度経験を積んだ方にも、実りの多い機会となるでしょう。

本セミナーは関西から講師を招いて開催します。そのため、4回分を2日間に分けて講師と対面での集中講義、6回分をスカイプ講義で行い、計10回で構成されます。

日程： 前期 5/19(日) 12:30-17:45 (集中講義)、6/8, 7/13, 9/14 (土) 19:00~21:30(スカイプ講義)  
後期 10/6(日) 12:30-17:45 (集中講義)、11/1, 1/10, 2/14 (金) 19:00~21:30(スカイプ講義)

期間： 2019年4月~2020年3月 全10回

対象者： 臨床心理士、医師、それに準ずる専門家、大学院生、研修生 ※サポチル専門会員を優先

定員数： 12名

受講料： 60,000円(全10回分) サポチル専門会員/ボランティア会員/賛助会員 50,000円

会場： 新宿・渋谷付近の会議室(予定)

※本セミナーはサポチル認定子どもの精神分析的心理療法士の取得(関東での移行期間中の規定)のための単位として認定されます。

※申し込みが一定の人数に達しない場合、開催見合わせとなる可能性があります。

### ◆講師

#### 平井 正三 先生(前期)

京都大学教育学部博士課程指導認定退学、1990年~1997年タビストック・クリニック児童家族部門留学、児童青年心理療法士資格取得。京都光華女子大学助教授などを経て、御池心理療法センター代表、大阪経済大学客員教授、NPO法人子どもの心理療法支援会理事長。

#### 飛谷 渉 先生(後期)

精神科医。2004-2008年タヴィストック青年期部門留学。大阪教育大学保健センター准教授。日本精神分析学会認定スーパーバイザー。著書「精神分析たてえ話：タヴィストック・メモワール」、訳書「新釈メラニー・クライン」など。

### ■申込み方法

#### 1. 以下の手順に従い、メールにてお申し込みください。

タイトルを「2019サポチル関東クライン講読セミナー参加申込」とし、以下の必要事項を記載し、サポチル関東事務局宛て「info-kanto@sacp.jp」にメールを送ってください。

◆必要事項：①氏名(ふりがな)、②所属、③職種(臨床心理士、医師、その他)、④E-mail アドレス(携帯アドレスは不可)、⑤志望動機

#### 2. 参加申込メールの確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

#### 3. 事務局より、「受講可否通知メール」を送信します。(3月中旬予定)

※申込みその他についてのお問合せも「info-kanto@sacp.jp」にてお受け致します。

※受講料振込後の申込者によるキャンセルの場合、受講料の返金には応じかねますのでご了承ください

※自然災害などにより、セミナーを中止(延期)せざるを得ない事態が生じる場合があります。当日午前7時までには、開催の可否を事務局からメールでお知らせさせていただきます。なお、一斉メールが届かない場合もありますので、サポチル関東のツイッターでもお知らせ致します。必ずご確認ください。

申し込み締め切りは2019年2月28日(木)



サポチルIn関東 認定NPO法人 子どもの心理療法支援会 主催 (<http://sacp.jp/>)

## アセスメントセミナー

心理療法や心理的支援におけるアセスメントは、クライアントとセラピスト/支援者との出会いの場でもあり、クライアントが心理療法/心理的支援に出会う機会でもあります。そして、心理療法の土台作りの大切な時期でもあります。アセスメントにおいて、クライアントが抱えている困難さ、クライアントが生きている世界や内的対象関係を私たち臨床家はどのように理解していくことができるでしょうか。それらを心理支援にどのように活かしていくことができるでしょうか。

本セミナーでは、文献(翻訳されたものを中心に)、および参加者の事例を通して、精神分析的なアセスメントについて学びます。対話を通して理解を深めていくため、参加者は文献を読んでくること、ディスカッションに主体的に加わることを求められます。講読リストは参加者にお知らせします。

**日程： 毎月 第2木曜日 18時30分～20時30分**

**期間： 2019年5月9日(木)～2020年2月13日(木) (全10回)**

**対象者： 臨床心理士、公認心理師、医師、それに準じる専門家であり、  
乳幼児期～青年期の事例のアセスメント部分/  
最初の数セッションの提示が可能な方。**

\* 提示いただく事例は、狭義の精神分析的な心理療法のセッティングのものである必要はありません。現在、「アセスメント」を行っていないくても、臨床実践において、「アセスメント」という枠組みや視点をもちたいと考えている人の参加も歓迎します。

**定員： 5名**

**受講料(全10回)： 6万円 サポチル専門会員/賛助会員 5万円**

**会場： JR新宿駅近くの会議室(予定)**

\* 本セミナーは、サポチル認定 子どもの精神分析的な心理療法士の取得のための単位として、認定されます。

### ◆セミナーリーダー 脇谷順子 先生

2000年～2011年タビストックセンター児童家族部門留学。児童青年心理療法士資格取得。杏林大学保健学部教授。認定NPO法人子どもの心理療法支援会関東理事。

### ■申し込み方法

**1. 以下の手順に従い、メールにてお申し込みください。**

タイトルを「2019アセスメントセミナー参加申込」とし、以下の必要事項を記載し、サポチル関東事務局宛て「info-kanto@sacp.jp」にメールを送ってください。

◆必要事項：①氏名(ふりがな)、②所属 ③職種(臨床心理士、公認心理師、医師など)、  
④E-mail アドレス(携帯アドレスは不可)

**2. 参加申込メールの確認後、事務局より「申込受付メール」をお送りします。**

**3. 事務局より、「受講可否通知メール」を送信します。(4月中旬予定)**

\* 申し込み、その他についてのお問い合わせも「info-kanto@sacp.jp」にてお受けし致します。

\* 受講料振り込み後の申込者によるキャンセルの場合、受講料の返金には応じかねますこと、ご了承ください。

**申し込み締め切り：2019年3月31日(日)**